



身体障害領域の作業療法って何？

リハビリテーション科 作業療法士 氏家 岳彦

リハビリテーション医療には3つの専門職があることをご存じでしょうか。ことばとコミュニケーションの障がい専門とする「言語聴覚士」、身体の障がいを専門とする「理学療法士」、こころと身体の障がいを専門とする「作業療法士」の3つがリハビリ専門職といわれています。

これまで滝川市立病院リハビリテーション科では、精神障害領域（こころの障がい）を担当する作業療法士が1名配置されていましたが、昨年4月から身体障害領域（身体の障がい）を担当する作業療法士が3名加わったことにより、さまざまな障がいでお困りの患者さんの症状に合わせた作業療法を提供できる体制になりました。

では、身体障害領域の作業療法とはどういったものなのでしょうか。そもそも作業療法とは、病気や障がいのためにできなくなってしまった「作業」を再びできるように支援する専門的な治療です。この「作業」とは、人々が日常的に行うこと全般を指します。例えば、朝起きて服を着る、トイレに行く、朝食を作る、食事をとる、身支度をするなど、普段の生活では当たり前かもしれない活動に着目し支援することが、私たち作業療法士の仕事となります。作業療法はこれらの日常の作業を治療の手段として用いることで、病気や障がいにより低下した運動機能、精神機能、日常生活

活動の改善を目指していきます。

当院の身体障害領域作業療法では、転倒などにより肩や手などを骨折された方や、肺炎などの内科的な治療が要因で横になる時間が長くなった方などに作業療法を実施しています。

痛みがあるため思うように身体を動かせなくなった、寝たきりでいる時間が長くなったりすると、日常的に行う作業がいつもどおりにできなくなることがあります。そのような場合、作業療法では箸や食器を使用した食事動作訓練や、実際に車いすから便座に移るなどトイレ動作訓練を実施し、病棟でもできることを少しずつ増やすように支援していきます。調理や洗濯などの家事動作で不安がある場合は、身体を動かす基本的な訓練に加え実際の家事動作に近い練習を行うことで、退院後もその人らしい生活ができるように努めています。

リハビリは痛みを伴うことも多く、患者さんが苦痛に感じられる場合もあるかと思いますが、私たち身体障害領域を担当する作業療法士は、医師、看護師、ソーシャルワーカー、理学療法士など他の職種と連携し、リハビリテーションチーム一丸となって、患者さんに寄り添い、安心して治療に専念できるよう支援していきますので、不安なことがあればいつでも気軽にご相談ください。



12月の救急医療機関

	外科休日当番医 (8:30～翌8:30)	歯科休日当番医 (9:00～12:00)	電話番号	住所
1日(日)	滝川脳神経外科	みやこし歯科診療所	0125-75-5330	滝川市江部乙町東12丁目1-4
8日(日)	市立病院	東鶉歯科診療所	0125-62-3368	上砂川町字鶉323-4
15日(日)	滝川脳神経外科	おおさき歯科	0124-23-0648	芦別市北1条東1丁目7-17
22日(日)	市立病院	森歯科医院	0125-52-2789	砂川市西1条南11丁目2-3

▶ 12月29日(日)～令和2年1月3日(金)の年末年始の救急医療情報はP14に掲載しています。

※市立病院…Tel 22-4311/ 大町2丁目2-34 滝川脳神経外科…Tel 22-0250/ 西町1丁目2-5
休日の内科・小児科の診療は市立病院で受け付けます(8:30～翌8:30)。

平日の時間外診療の協力医療機関については当番病院案内ダイヤル(Tel 22-2299)でお知らせします。